



会津医療センター 糖尿病・内分泌代謝・腎臓内科
学講座

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2021-06-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001184

神戸. 日本消化器病学会雑誌. 116(Suppl.):A860.

〔招待講演〕

澁川悟朗. (胃 ESD 後治療と) 胃がん検診のススメ～内視鏡撮影法を中心に～. 喜多方消化器内視鏡診断セミナー; 20190624; 喜多方.

澁川悟朗. 全部見せます！超音波内視鏡ガイド下胃静脈瘤コイルリング！！ 第 23 回福島県超音波内視鏡研究会; 20191026; 福島.

〔その他〕

舟窪 彰, 澁川悟朗, 竹中一央, 中島勇貴, 吉田栄継, 山元勝悟, 佐藤 愛. AT III 製剤で加療した門脈塞栓症の 2 例. 第 3 回東北門脈圧亢進症研究会; 20190928; 福島. 抄録集. 3.

会津医療センター 糖尿病・内分泌代謝・腎臓内科学講座

論 文

〔原 著〕

Akehi Y, Yanase T, Motonaga R, Umakoshi H, Tsuiki M, Takeda Y, Yoneda T, Kurihara I, Itoh H, Katabami T, Ichijo T, Wada N, Shibayama Y, Yoshimoto T, Ashida K, Ogawa Y, Kawashima J, Sone M, Inagaki N, Takahashi K, Fujita M, Watanabe M, Matsuda Y, Kobayashi H, Shibata H, Kamemura K, Otsuki M, Fujii Y, Yamamoto K, Ogo A, Okamura S, Miyauchi S, Fukuoka T, Izawa S, Hashimoto S, Yamada M, Yoshikawa Y, Kai T, Suzuki T, Kawamura T, Naruse M; Japan Primary Aldosteronism Study Group. High Prevalence of Diabetes in Patients With Primary Aldosteronism (PA) Associated With Subclinical Hypercortisolism and Prediabetes More Prevalent in Bilateral Than Unilateral PA: A Large, Multicenter Cohort Study in Japan. *Diabetes Care*. 201905; 42(5):938-945.

Satoh H, Ohira T, Nagai M, Hosoya M, Sakai A, Yasumura S, Ohtsuru A, Kawasaki Y, Suzuki H, Takahashi A, Sugiura Y, Shishido H, Hayashi Y, Takahashi H, Kobashi G, Ozasa K, Hashimoto S, Ohto H, Abe M, Kamiya K. Evacuation is a risk factor for diabetes development among evacuees of the Great East Japan earthquake: A 4-year follow-up of the Fukushima Health Management Survey. *Diabetes and Metabolism*. 201906; 45(3):312-315.

Kawashima A, Sone M, Inagaki N, Takeda Y, Itoh H, Kurihara I, Umakoshi H, Ichijo T, Katabami T, Wada N, Ogawa Y, Kawashima J, Fujita M, Miyauchi S, Okamura S, Fukuoka T, Yanase T, Izawa S, Yoshikawa Y, Hashimoto S, Yamada M, Kai T, Suzuki T, Naruse M. Renal impairment is closely associated with plasma aldosterone concentration in patients with primary aldosteronism. *European Journal of Endocrinology*. 201909; 181(3):339-350.

Kinoshita M, Takeda H, Yamada C, Kumagai T, Kakamu T, Hidaka T, Masuishi Y, Endo S, Hashimoto S, Fukushima T. Characteristics of awareness and behavior of medical staff for prevention of falling accidents among inpatients. Fukushima Journal of Medical Science. 201904; 65(1):13-23.

Ohno Y, Sone M, Inagaki N, Takeda Y, Kurihara I, Tsuiki M, Ichijo T, Wada N, Katabami T, Ogawa Y, Okamura S, Fukuoka T, Kai T, Izawa S, Yoshikawa Y, Hashimoto S, Yamada M, Chiba Y, Naruse M; JPAS/JRAS Study. Latent autonomous cortisol secretion from apparently non-functioning adrenal tumor in non-lateralized hyperaldosteronism. Journal of Clinical Endocrinology and Metabolism. 201910; 104(10):4382-4389.

畝田一司, 長谷川浩司, 三瀧忠道. 日常診療における漢方医学的アプローチ(No.1) フレイル 高血圧、糖尿病、CKD を例に. Clinic Magazine. 201911; 46(11):20-26.

中村伸理子, 有賀 徹, 寶金清博, 嘉山孝正, 橋本重厚, 堤 晴彦, 中島 勸, 岩瀬博太郎, 米村滋人, 櫻井 淳, 三木 保, 吉田謙一, 大嶽浩司, 小林弘幸, 坂本哲也, 大磯義一郎, 中島和江, 水谷 渉, 全国医学部長病院長会議大学病院の医療事故対策委員会. 大学病院の医療事故調査制度への対応 本院と分院の支援状況. 日本医師会雑誌. 201906; 148(3):487-491.

研究発表等

〔研究発表〕

本田和也. 尿異常スクリーニングと腎代替療法選択～かかりつけ医の先生方から紹介いただき専門医が果たす役割 (CKD 紹介スキーム) ～. 会津医学会学術講演会～会津エリアの腎臓を守る～; 20190530; 会津若松.

Hashimoto S, Inomata R, Honda K, Hasegawa K. Potential of the selfcare activities for the resilient diabetic care management-Effect of patient-friendly continuous glucose monitoring system introduction on selfcare activities of patient with diabetes mellitus. 第 27 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会・第 39 回日本内分泌学会東北地方会; 20191019; 福島.

小林有里, 本田和也, 長谷川浩司, 橋本重厚. パパパニブ使用を契機に副甲状腺機能亢進症が増悪した血液透析患者の 1 例. 第 27 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会・第 39 回日本内分泌学会東北地方会; 20191019; 福島.

根本雄飛, 長谷川浩司, 本田和也, 橋本重厚. 長時間作用型 GLP-1 受容体作動薬が著効した認知症を伴う血糖コントロール不良の高齢 2 型糖尿病の 2 例. 第 27 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会・第 39 回日本内分泌学会東北地方会; 20191019; 福島.

根本雄飛, 三宅真里世, 長谷川浩司, 本田和也, 池田翔平, 助川真澄, 角田三郎, 大田雅嗣, 橋本重厚. 骨髄異形成症候群を合併した先端巨大症の 1 例. 第 27 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会・第 39 回日本内分泌学会東北地方会; 20191019; 福島.

橋本重厚, 柿沼秀秋, 橋本 樹, 佐久間秀夫. 術後も低酸素血症が持続する先天性三尖弁閉鎖に合併したパラグングリオーマの 1 例. 第 27 回特定非営利活動法人東北内分泌研究会・第 39 回日本内分泌学会東北地方会;

20191019; 福島.

橋本重厚, 永井雅人, 大平哲也, 細矢光亮, 安村誠司, 林 義満, 佐藤博亮, 鈴木 均, 坂井 晃, 小橋元, 小笹昇太郎, 大津留晶, 神谷研二, 大戸 齊. 福島県「県民健康管理調査」東日本大震災における避難による心理的・社会的背景が血中尿酸レベルに及ぼす影響. 第 42 回日本高血圧学会総会; 20191025; 東京.

長谷川浩司, 本田和也, 橋本重厚. インスリン再導入後に治療後神経障害の発症が疑われた 1 例. 日本糖尿病学会第 57 回東北地方会; 20191102; 仙台.

長谷川浩司. 糖尿病重症化予防プログラムについて. 第 12 回 AMC-DMNET; 20191111; 会津若松.

齋藤拓朗, 大井川百合, 橋本重厚, 歌野健一, 歌野有香, 目黒昭夫. 電子カルテと画像検査確認チェックリストを用いた診断報告書の見落とし防止の取り組みと効果. 第 14 回医療の質・安全学会学術集会; 20191129-30; 京都. 医療の質・安全学会誌. 14(抄録):450.

〔特別講演〕

本田和也. CKD 診療について. 会津医学会学術講演会; 20190410; 会津若松.

本田和也. 会津医療圏での CKD 診断と治療を踏まえた病診連携のあり方. 喜多方医師会学術講演会; 20190927; 喜多方.

橋本重厚. 糖尿病治療における会津地区の諸問題と解決策の提案. 第 91 回会津糖尿病懇話会; 20191107; 会津若松.

橋本重厚. 生命予後改善を見据えた糖尿病治療戦略. AIZU Diabetes & Cardiology Web 講演会～糖尿病合併症を考える～; 20191121; 会津若松 (Web 配信) .

橋本重厚. 2 型糖尿病治療の現状と課題. 喜多方の糖尿病治療を考える会; 20191126; 喜多方.

〔その他〕

橋本重厚. I 型糖尿病の診断と治療. アステラス製薬社内研修会; 20190118; 福島.

橋本重厚. 症例と治療薬. 大日本住友製薬社内研修会; 20190219; 会津若松.

本田和也. 透析関連医薬品症例. 大塚製薬株式会社社内研修会; 20190220; 会津若松.

橋本重厚. 地方医療における内分泌専門医の役割と存在意義. 第 92 回日本内分泌学会学術総会; 20190509; 仙台.

橋本重厚. Opening Remarks. 会津医学会 糖尿病学術講演会; 20190528; 会津若松.

橋本重厚. CKD 重症化予防における地域連携の重要性. 会津医学会学術講演会～会津エリアの腎臓を守る～; 20190530; 会津若松.

橋本重厚. 糖尿病における循環器疾患予防には血糖・血圧・脂質の総合的管理が必須である. 第 111 回会津循環器病懇話会; 20190607; 会津若松.

橋本重厚. Closing Remarks. 会津医学会学術講演会; 20190705; 会津若松.

橋本重厚. 電解質検査について. 会津医学会学術講演会～難治性高血圧を考える～; 20190912; 会津若松.

会津医療センター 感染症・呼吸器内科学講座

論 文

〔原 著〕

坪 敏仁, 宇仁田明奈, 古田大河, 鈴木雅雄, 上野孝治, 鈴木朋子, 秋葉秀一郎, 小宮ひろみ, 佐橋佳郎, 三瀧忠道. 桂枝去芍薬加皂莢湯を用いた湯液治療と鍼治療が有用であったびまん性汎細気管支炎の 1 症例. 日本東洋医学雑誌. 201904; 70(2):99-105.

鈴木朋子, 伊関千書, 佐橋佳郎, 三瀧忠道. 白朮附子湯が奏効した一症例. 日本東洋医学雑誌. 201904; 70(2):130-135.

坪 敏仁, 上野孝治, 鈴木朋子, 秋葉秀一郎, 佐橋佳郎, 小宮ひろみ, 三瀧忠道. 福島県立医科大学会津医療センターにおける烏頭含有方剤使用例の解析. 日本東洋医学雑誌. 201910; 70(4):324-332.

研究発表等

〔研究発表〕

力丸真美, 齋藤美和子, 鈴木朋子, 棟方 充, 新妻一直. メソトレキセート関連リンパ増殖性疾患に EB ウィルスの関与が疑われた一例. 第 59 回日本呼吸器学会学術講演会; 20190413; 東京.

鈴木朋子, 齋藤美和子, 三瀧忠道, 棟方 充, 新妻一直. 漢方薬による薬剤性肺障害の検討. 第 116 回日本内科学会講演会; 20190428; 名古屋.

齋藤美和子, 鈴木朋子, 小泉達彦, 新妻一直. 福島県立医科大学会津医療センターにおける高齢者肺結核患者の画像所見についての検討. 第 94 回日本結核病学会総会; 20190607; 大分.

鈴木朋子, 齋藤美和子, 小泉達彦, 新妻一直. 会津医療センターにおける高齢者結核の臨床像についての検討. 第 94 回日本結核病学会総会; 20190608; 大分.

佐藤雄翔, 小泉達彦, 鈴木朋子, 齋藤美和子, 新妻一直. 野球の打球による打撲が契機と思われる動静脈瘤か